



一般社団法人
千代田中央文化交流推進機構

令和4年度 事業報告書

令和5年5月



理事長からのご挨拶



一般社団法人「千代田中央文化交流推進機構」は、平成30年12月にオープンした神明明神文化交流館『EDOCCO』を交流の拠点として、江戸東京の中心でもある千代田・中央両区とその周辺地域で継承してきた優れた伝統文化と新しいカルチャーを多くの人々に発信しながら地域社会に貢献することを主たる目的として、令和元年11月に設立されました。

これまで観光庁や観光財団等の支援を受けたナイトタイムエコノミーの活性化事業をはじめ各種事業や対談企画またコンサート等を実施して活動を重ねてきました。

令和4年10月から事務局体制を整備して更に活動の幅を広げて、新しい文化の鼓動を生んで行きたいと考えております。今後とも「千代田中央文化交流推進機構」へのご理解とお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

一般社団法人千代田中央文化交流推進機構
理事長 清水祥彦

一般社団法人 千代田中央文化交流推進機構とは

一般社団法人千代田中央文化交流機構は、日本の伝統芸術から最先端の文化まで、日本の文化芸術を国内外に広く発信し、世界の人々との交流を深め、東京都と千代田区・中央区の文化発展に寄与すべく設立されました。東京・江戸の中心に位置する神明明神の文化交流館「EDOCCO」を基点として、伝統を尊重しながら、新しい文化・価値観を地域の方々と一緒に共有・共創する活動を行なってまいります。

ロゴの意味



千代田区と中央区を通じて日本文化を外部へと発信する様を表現し、また協力しあうことで日本文化をさらに発展できるようにとの意味を込めました。

団体概要

- 【名称】 一般社団法人千代田中央文化交流推進機構
- 【沿革】 令和元年11月25日 設立
- 【住所】 〒101-0021 東京都千代田区外神田 2-17-4 ビルデンス石村 2 階
- 【目的】 当法人は、東京都と千代田区・中央区の文化発展に寄与するとともに、伝統から最先端の文化に至るまで、日本の文化・伝統を広く紹介しながら日本と世界の人々との交流を深めて、伝統を遵守しながら新しい文化と価値観を共創し、令和12(2030)年に迎えるSDGs(持続可能な開発目標)のためのアジェンダも意識した文化継承広域連携組織として、様々な社会貢献の可能性を追求することを目的とし、その目的に資するため、次の事業を行う。
 1. 日本の各種文化の国内、国外への発信
 2. 日本の各種文化の体験ワークショップの開催
 3. SDGs(持続可能な開発目標)の推進
 4. 文化芸術等に関する事業の支援
 5. 老若男女の交流の機会の創出
 6. 東京都と千代田区・中央区での地域貢献
- 【活動範囲】 東京都、千代田区、中央区
- 【役員】

理事長	清水 祥彦	宗教法人神田神社 代表役員 司宮
理事	清原 正光	株式会社 CoCoRo 代表取締役社長
	山田 勝一	株式会社 DBS 代表取締役社長
	三田 芳裕	株式会社明治座 代表取締役社長
監事	菊池 重光	宗教法人神田神社 禰宜
事務局長	小林 洋志	株式会社 TOKOWAKA 代表取締役社長

<令和4年度 理事会・総会等の開催記録>

1. 令和3年5月31日 第1回 理事会
2. 令和4年5月31日 第3期 定時社員総会
3. 令和4年8月25日 第2回 理事会
4. 令和4年8月25日 臨時社員総会
5. 令和4年10月12日 理事懇談会
6. 令和4年10月26日 第3回 理事会
7. 令和4年11月30日 理事懇談会
8. 令和5年1月19日 理事懇談会
9. 令和5年2月7日 第4回 理事会

< 令和4年度 事業実績 >

① 鎮守の森コンサートvol.1

令和4年7月12日(火)18時30分より、「スクナヒコナと奏でるクラシック音楽」と題して、明神会館館「彩の間」にてコンサートを開催した。ピアノの演奏は、矢野雄太氏と三原有紀さん、「知恵の神様のお話」と題して、宮田亮平前文化庁長官、元東京藝術大学学長にご講演をいただく。参加費8,000円、100名の方々に参加いただいた。



② 鎮守の森コンサートvol.2

令和4年12月6日(火)17時分より、明神会館館彩の間にて開催。出演者は、フルート藤井隆太氏(株式会社龍角散 代表取締役社長)、ピアノ三原有紀さん。氏。参加料が一般席¥8,000、プレミアム席¥12,000とし、104名のお客様に参神田神社岸川雅範禰宜に「少彦名命のお話」と題して講演をいただく。参加者にアンケートを実施、アンケートの回収率84%、全体評価は「大変良い」61%、「良い」32%で全体の93%が好評価



③ 神田明神 秋のライトアッププロジェクト

令和4年11月25日(金)~12月10日(土)の16日間、毎日20時まで境内の銀杏の木を中心にライトアップを実施。公益財団法人東京観光財団の「秋のライトアップモデル事業助成金」を活用したイベント。NAKID,INC. に業務を委託。合計2660人が来場した。



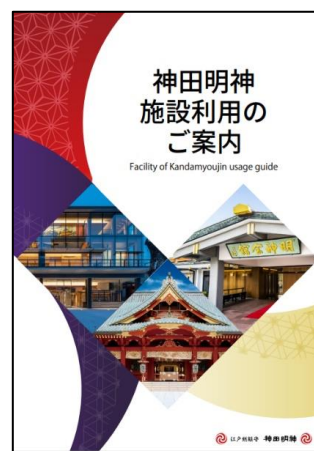
④ 特別対談 東京商工会議所三村会頭

令和4年10月4日(火)15時より、明神ホールにて、三村明夫会頭、清水宮司の特別対談を実施。「渋沢栄一翁の志と神社の持続可能な文化を語る」をテーマに、これから求められるビジネスにおけるリーダー像の倫理観、公益と私益についてお話しいただいた。司会は三田友梨佳フジテレビアナウンサー。参加費は無料の事前申込制で240名が参加。EDOCCO STUDIOにて開催した懇親会には、34名が参加された。



⑤ 「神田明神施設利用のご案内」の作成

MICEやインバウンドの復活を見据え、テナント各社と検討してきたユニークベニューとしての神社内各施設の「総合利用案内」を作成。文化交流館の各施設に加え、明神会館、神田の家や祭務所ホールなどを網羅した。自治体や企業、団体向けに、PR会社、広告代理店などを通じてプロモートし、文化交流館の稼働率向上、上質な事業の確保を目指している。案内書の印刷は令和5年度。



⑥ パンフレットの制作、ウェブサイトの更新

令和5年の正月参拝のタイミングにあわせて、社団法人の活動内容を紹介するパンフレットを制作。企業参拝に来られた企業の方々に配布し、Webサイトの内容も更新。

⑦ 「神田明神 お散歩マップ」の作成

地域連携施策の一環として、神田明神エリアへの来街者の増加とエリア内の回遊性を高めるべく、参道や明神下の飲食店を紹介する「お散歩マップ」を作成した。令和5年度に印刷、神社や掲載各店舗のほか区内の観光案内所など各所で配布する予定。

⑧ プライバシーマーク取得に向けた調査

社団法人では、イベント参加者の名簿など個人情報扱う機会が多くなることが見込まれるので、個人情報管理の認証資格であるプライバシーマークを取得すべく、取得に要する費用、スケジュール、協力会社等の情報を収集した。



一般社団法人
千代田中央文化交流推進機構
Chiyoda Chuo Cultural Exchange Promotion Association

〒101-0021 東京都千代田区外神田 2-17-4 ビルデンス石村 2 階
電話：03-6206-0131 FAX：03-6206-0116
web：https://jp-culture.or.jp/



令和4年12月発行

